

## 歯周・歯内療法科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、掲示などにより情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] SP-T ガーグルを用いた歯周ポケット内超音波洗浄による歯周炎改善効果

[研究機関] 北海道大学病院（病院長 寶金 清博）  
保存系歯科

[研究責任者] 菅谷 勉（歯学研究科口腔健康科学講座 歯周・歯内療法学教室・准教授）

[研究の目的] 水道水を用いて歯周ポケット内の超音波洗浄を行っても、プロービング時の出血が続いている歯を対象とし、SP-T ガーグルによる超音波洗浄を開始した前後の臨床診査結果を比較することにより、SP-T ガーグルによる超音波洗浄と治療成績との関連性を評価することが目的です。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

当科受診の患者さんで、平成 25 年 4 月 1 日から平成 27 年 4 月 30 日の間に SP-T ガーグルを用いた歯周ポケット内超音波洗浄を受けた方

#### ●利用するカルテ情報

年齢、性別、臨床診査結果（被験歯名、歯周ポケットの深さ、プロービング時の出血、ポケットからの排膿、歯周膿瘍、プラーク付着状態）、エックス線写真検査（骨欠損の深さ）、治療内容（SP-T ガーグルの希釈濃度）、術後の臨床診査結果（経過日数、歯周ポケットの深さ、プロービング時の出血、ポケットからの排膿、歯周膿瘍、プラーク付着状態）

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡  
ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 15 条西 5 丁目

北海道大学病院保存系歯科 担当医師 菅谷 勉

電話 011-706-4343 FAX 011-706-4334